

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	悠創の丘	指定管理者	特定非営利活動法人グリーンセンター
所在地	山形市上桜田366番地	県担当課	村山総合支庁都市計画課 (電話番号) (023-621-8220)
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
検証期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況						
① 管理・運営業務の履行状況	今年度は、特定非営利活動法人グリーンセンターが単独で指定管理者となった元年ということから、モンテさんから様々な引継ぎを受けながら新たな視点で業務を運営してまいりました。新たなホームページを作成し随時情報の記載更新を行い、またInstagramの立ち上げ四季の画像の提供を行い利用の拡大より多くのご利用いただきました。あわせて施設整備、衛生面の徹底を行い安全管理に努めました。各業務については、管理水準に基づき業務を実施した他、展示室は年間利用調整を行い、催しものをホームページに掲載し利用者の利便性と拡大を図りました。園内各所に設置されている木製テーブルイスのくらつきがあったことから、直ちに補強しペンキを塗りなおし安全管理に努めました。緑地管理では、管理水準に基づき適切な管理に努め、一部基準超える内容できめ細やかに実施しました。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 90%;"> ・維持管理水準に基づき、概ね適切な管理運営を行っている。 ・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td></td> </tr> </table>	評価	・維持管理水準に基づき、概ね適切な管理運営を行っている。 ・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。	B	
評価	・維持管理水準に基づき、概ね適切な管理運営を行っている。 ・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。					
B						
② 管理・運営上の課題・問題点(改善すべきこと)	道路入口から悠創館までの小舗石舗装園路で未改修部分の不陸が年々酷くなっており、冬期間の通行や車輦運搬に支障がある状態です。熊出没や大雨等の有事に備え、少人数で可能なシステム化された管理(放送設備等)や多様化するニーズ(wi-fiスポットの整備)に応える手段の確立が今後の課題と見えます。	<課題等の原因分析> ・施設整備後20年以上経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。 ・利用者ニーズが多様化しており、新たな施設整備の要望がある。				
課題・問題点への今後の対応	・指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な点検を行うとともに、小規模修繕を適宜実施していく。 ・利用者ニーズを把握し、必要に応じて施設の整備等を行っていく。					

2 利用者からの要望等への対応						
① 意見・要望等及びその対応状況	利用者より①各行事催し物のPRの拡大をしてほしい②今後も市民県民の憩いの場として、悠創の丘の管理運営を継続してほしい③たけのこ汁をごちそうしていただき感謝いたします引き続きよろしくお願致します④展示室の照明のLED化の願いが叶い御礼申し上げます⑤自販機コーナーのドリップコーヒー自販機がなくなり残念です、1台復活お願いします⑥感動の丘の芝生にクローバーや雑草が増えてます、計画的な草取りと安全な除草剤散布のご検討をお願いします⑦公園内の各種案内看板の損傷の進行が早いので、早め早めの更新修繕対策を検討願います⑧今年度は新規にホームページ及びInstagramを立ち上げ随時情報を記載しました。また山形新聞社さんに行事情報を提供し記載いただきました。新規にパンフレットを作成し関係機関に配布しております⑨より親しまれる悠創の丘悠創館を自指してまいります⑩来年度も開催予定しております是非ご参加ください⑪おかげさまでLED化なり電気料金に反映されるものと思っております⑫R6年度検討させていただきます⑬安全を確保して計画的な対応をしてまいります⑭今年度はすべてのテーブルイスを見直し点検をして修繕、ペンキ塗りを行いました。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 90%;"> ・利用者からの意見や要望を把握し、可能な範囲で対応している。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> </table>	評価	・利用者からの意見や要望を把握し、可能な範囲で対応している。	A	
評価	・利用者からの意見や要望を把握し、可能な範囲で対応している。					
A						
意見・要望等への今後の対応	上記に記載 ・今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。 ・芝生広場においてクローバー及び雑草等の占める範囲が増加していることから、管理方法を検討する必要がある。 ・利用者からの要望等については、まずは運営方法等の工夫による対応を検討し、必要に応じて施設整備等の方法についても検討していく。					

3 指定管理者制度活用の効果						
① サービスの向上	自主事業6企画にて897名の参加者に各種体験や憩いの機会を提供しました。サクラノボ採取体験が不作のため当方に収穫し福祉施設6団体にそれぞれ1箱(2KG)をお届けし、感謝のお言葉を頂きました。悠創の丘として単独のパンフレットを作成し広く関係機関に配布するとともに多くの来客者に配った。なおパンフレット内容はホームページにて参照できる。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 90%;"> <評価の理由> ・多数の企画事業、自主事業を実施し、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供し、公園利用者サービスの向上に努めている。 ・本公園の恒例イベントである「たけの子まつり」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止していたが、令和5年から再開し、円滑に開催・運営を行い、多くの地域住民に親しまれている。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> </tr> </table>	評価	<評価の理由> ・多数の企画事業、自主事業を実施し、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供し、公園利用者サービスの向上に努めている。 ・本公園の恒例イベントである「たけの子まつり」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止していたが、令和5年から再開し、円滑に開催・運営を行い、多くの地域住民に親しまれている。	A	
評価	<評価の理由> ・多数の企画事業、自主事業を実施し、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供し、公園利用者サービスの向上に努めている。 ・本公園の恒例イベントである「たけの子まつり」について、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止していたが、令和5年から再開し、円滑に開催・運営を行い、多くの地域住民に親しまれている。					
A						
② 経費の節減	園内竹間伐の多くをチップ化し竹林に敷込み循環活用した他、自主事業での門松づくりや竹炭体験等に竹材を有効利用しました。自主事業では、グリーンセンターのスタッフを講師として開催し、費用軽減を行いました。自主事業チラシを作成し、HP Instagram 新聞当直効率的な宣伝を行いました。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 90%;"> <評価の理由> ・竹間伐材のチップ化を行い、竹材を有効利用するといった経費の削減に取り組んでいる。 ・自主事業では、グリーンセンターのスタッフを講師として開催し、経費を抑えている。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td></td> </tr> </table>	評価	<評価の理由> ・竹間伐材のチップ化を行い、竹材を有効利用するといった経費の削減に取り組んでいる。 ・自主事業では、グリーンセンターのスタッフを講師として開催し、経費を抑えている。	B	
評価	<評価の理由> ・竹間伐材のチップ化を行い、竹材を有効利用するといった経費の削減に取り組んでいる。 ・自主事業では、グリーンセンターのスタッフを講師として開催し、経費を抑えている。					
B						
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	当園ステークホルダー25団体を組織とした『第15回悠創の丘サポーター懇談会』をコロナインフルエンザ感染予防から書面会議にて開催し、課題への対応について、貴重なご意見・ご提案を頂きました。地域住民参画事業として、地域子供会と共に行う『花畑活動』を継続して行い、ふれあいの機会になりました。地域遺産『神尾古道』の整備活動を4月に西蔵王公園管理者と共同で行い、下草刈り作業を通して連携を図りました。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 90%;"> <評価の理由> ・地域住民とともに園内の花畑を整備する活動を行うなど、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td></td> </tr> </table>	評価	<評価の理由> ・地域住民とともに園内の花畑を整備する活動を行うなど、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。	B	
評価	<評価の理由> ・地域住民とともに園内の花畑を整備する活動を行うなど、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。					
B						
総合的な評価	・公園の管理者として意欲と責任感を持って日々業務にあたっており、適切に管理運営がなされている。 ・利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上に主体的に取り組んでいる。 ・地域住民と一体となった公園づくりを行うなど、地域の活性化に貢献している。					

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注1) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。

注2) 県(施設所管課)による評価・検証については、具体的な事例や数値により、評価した点を分かりやすく記載すること。